

CITATION: Bennett C, Green S, DeCaestecker J, Almond M, Barr H, Bhandari P, Ragnath K, Singh R, Jankowski J. Surgery versus radical endotherapies for early cancer and high-grade dysplasia in Barrett's oesophagus *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2012, Issue 11. Art. No.: CD007334. DOI: 10.1002/14651858.CD007334.pub4.
CRG名: Cochrane Upper Gastrointestinal and Pancreatic Diseases Group.

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 30 March 2012
Clib issue No.; N/U: 2012 Issue 11; Update

アブストラクト

背景: Barrett食道は、世界で最も多い前癌病変の一つである。現在、治療の主流は進行癌の外科的管理であるが、1980年代以降、外科的管理による5年生存率はほとんど改善していない。その結果、生存率の改善は、内視鏡的サーベイランスプログラムによる早期発見に頼るものとなっている。本プログラムの成功は、晩期の前癌病変または超早期癌は介入により治癒されうるという事実に依拠している。現在、従来の観血的手術と内視鏡的治療のどちらが最良の方法であるか、非常に議論されている。

目的: Barrett食道で、早期新生物[高度異形成(HGD)と定義]および早期癌[上皮内癌、表在浸潤性、早期癌または表在癌T-1m(T1-a)およびT-1sm(T1-b)と定義]の人を対象に、手術と比較した内視鏡治療の有効性を検討しているランダム化比較試験(RCT)によるデータを用いた。

検索戦略: 2008年7月および8月に、コクランの高感度検索法を用いて、MEDLINE、EMBASE、Cochrane Central Register of Controlled Trials(CENTRAL)、ISI Web of Science、EBMR、Controlled Trials mRCT and ISRCTN、LILACSにおけるRCTを同定した。本検索を2009年および2012年4月に更新した。

選択基準: 研究の種類: 早期癌の治療における内視鏡治療を手術と比較しているRCT。すべての種類の癌細胞(腺癌、扁平上皮癌、通常みられない種類)を組み入れたが、別々に考察した。

参加者の種類: 年齢、性別を問わず、Barrett食道または扁平上皮食道での早期新生物(HGDおよび早期癌)の組織学的確定診断のある患者。

介入の種類: 治癒を意図した、すべての手術(コントロール)と比べた内視鏡治療(介入)

データ収集と分析: 本レビューの選択基準を満たした研究報告を、付録9に詳述した方法を用いて分析した。

主な結果: 選択基準を満たす研究を同定できなかった。手術と内視鏡治療を比較している13件の研究があったが、RCTでないため除外された。

レビューアの結論: 本コクラン・レビューでは、この重要な領域での管理選択肢を比較したRCTはないと示されたため、緊急に試験を実施すべきである。そのようなランダム化法に伴う問題は、すべての実施施設での手術および内視鏡治療の標準化、すべての実施施設での組織病理の標準化、手術適応かそうでないかの患者に対する評価、研究について関連性のあるアウトカム[(5年以上の)長期生存率]が確実にあること、HGDの進行がないことである。

平易な要約(Plain language summary)

バレット食道における早期食道癌に対する手術と内視鏡治療との比較

このコクラン・レビューでは、この重要な領域での管理選択肢を比較しているRCTがないと示されたことから、緊急に試験を実施すべきです。バレット食道の早期癌または高度異形成患者の治療における内視鏡治療の現在の使用は、個人の治療に関与する集学的チームの推奨レベルとすべきです。何らかの結論を出す前に、手術を内視鏡治療と比較するRCTを適切に実施すべきです。

(監訳 柴田 実)

翻訳公開日:2014年 1月 28日

ご注意:この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年12回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。